熊谷市立桜木小学校
グランドデザイン



学校教育目標
「進んで学ぶ子」「心の美しい子」「強くたくましい子」

目指す学校像「学び合い　認め合い　高め合う　桜木小学校」
学校研究課題　振り返りの質を高め、
思考力・判断力・表現力を育むための研究

愛する郷土　熊谷に学ぶ　日本一の子どもたち！
～知・徳・体のバランスのとれた学力で時代を生き抜く力を育てます～

進んで学ぶ子　知
≪目指す児童像≫
・めあてに向かって主体的に学ぶ子

【重点目標】
○学校研究の推進による、
授業改善と確かな学力の向上
・基礎的・基本的な学習内容の確実な定着（読む・書く・話す・計算）
・「振り返り」を活用し、主体的・対話的で深い学びの推進
・教科横断的な学習及びオーセンティックな学びの推進
・読書・音読・暗唱チャレンジによる言語能力の向上
・各種調査結果の分析と指導改善への活用

『評価指標』
○校内基礎学力調査、正答率 90%以上
○授業理解 95%（4 実 3 減アンケート）
○「振り返り」アンケート肯定的回答 95%（4 実 3 減アンケート）
○年間貸し出し 30 冊、前年度比 120%
○暗唱合格なし 0、合格者数 60%
○全国学テで、県の平均正答率を５％以上上回る
○県学調で、学力を伸ばした児童の割合とレベルが県を上回る

心の美しい子　徳
≪目指す児童像≫
・思いやりの心をもち協働できる子

【重点目標】
○多様性を尊重し、
互いに高め合える児童の育成
・特別活動の充実による、主体的・自治的な集団づくり
・熊谷の子どもたちはこれができます！「４つの実践と３減運動」の推進
・人権教育の充実といじめの未然防止・早期対応
・道徳授業の充実による規範意識と思いやりの育成（道徳の見える化）
・多様性を尊重し、互いに認め合う態度の育成（インクルーシブ教育の推進）
・地域の教育資産・人材を生かした体験活動を通して、ESD の視点に立った学習指導の展開

『評価指標』
○縦割り遊び９回実施・話合い活動各学年６回以上実施
○４つの実践・３減運動に関する調査で児童・保護者全項目で肯定的回答増
○人権旬間年２回・職員研修実施
○いじめ認知後の組織的対応 100%
○道徳コーナーの充実・相手の気持ちを考えた言動（質問紙調査 90%
○個別の支援計画の作成と活用
○各学年で地域の教育資産を生かした体験活動の実施と発信

強くたくましい子　体
≪目指す児童像≫
・健康でたくましく、
自ら体を鍛える子

【重点目標】
○進んで体を鍛え、
自らの安全を守る児童の育成
・運動の楽しさを実感できる体育授業の充実
・目標をもった体力向上の取組
・基本的生活習慣の確立に向けた家庭との連携
・安全教育の充実と安全管理の徹底（自転車大会への参加）
・健康教育及び食育の推進

『評価指標』
○新体力テスト、県平均以上の項目 85%
○マラソン・なわとびカード学級目標クリア 80%
○HQC シート全校児童への事前・事後指導の実施（生活改善 100%）
○年間５回の避難訓練の確実な実施と避難時間の設定クリア
○月１回の安全点検の確実な実施
○むし歯治療率 100%・HQC シート「朝ごはん」の項目 100%

≪目指す教師像≫
・自ら学び続け、
専門性の向上に努める教師
・児童一人ひとりを大切にし、
心に寄り添う教師
・礼節を重んじ、
明るく健康的で信頼される教師

家庭・地域との連携
地域とともに歩む
学校づくりの推進
・学校運営協議会を核とした課題解決の推進
・学校応援団との連携による教育活動の充実
・ＰＴＡとの連携強化
・地域諸団体との協働体制の構築

○学校運営協議会３回実施
○学校応援団感謝の会実施
○ＨＰによる情報提供（毎日）
○教育相談の計画的な実施
○地域人材を活用した教育活動の実施回数の増加

学校経営方針

○確かな学力を育むことで、児童が未来に向けて主体的に挑戦し続ける力を養います。
・授業力向上のための校内研修や指導方法の工夫改善を通して、「わかる授業」「児童主体の授業」の実現を目指します。
・チーム桜木としての組織力を生かし、知・徳・体の調和のとれた学力向上に向けた取組を推進します。
・挑戦する意欲や態度を育む風土を醸成し、児童が主体的に学び続ける力を支えます。

○豊かな人間関係を育むことで、人との関わりを大切にし、互いに高め合える学校づくりを進めます。
・全教職員が児童一人ひとりに丁寧に関わり、信頼関係の構築に努めます。
・あいさつと感謝の言葉を基盤とした、温かい人間関係を育成します。
・児童が仲間と関わりながら自分の力を発揮する場を整え、安心して挑戦できる環境を整備します。

○地域で一体となって教育活動を進め、保護者や地域と協働した学校運営を推進します。
・教職員をはじめ大人が望ましい生き方のモデルとなるよう努めます。
・体験活動や地域資源を生かした学習を推進し、児童の学びを深めます。
・開かれた学校づくりを通して、保護者及び地域社会との連携・協働を一層推進します。





